

ISSN 0915-0765 VII NO.231

特集

スペースラインEX マイクロスコープ診療に適したユニットとは

麻生 昌秀先生 X モリタ製作所(スペースラインEX開発者)

f/p designが語る スペースラインEXのデザイン







販売名:ライカM320 W12-D 一般的名称:手術用顕微鏡 医療機器の分類:一般医療機器(クラスI) 特定保守管理医療機器 届出番号:1382X10268320WD1 製造販売:ライカマイクロシステムズ株式会社 販売:マニー株式会社 製造販売業者:株式会社モリク製作所 販売名:スペースライン 一般的名称:歯科用ユニット 機器の分類:管理医療機器(クラスD)特定保守管理医療機器 認証番号:228ACBZX00018000 販売名:ツインパワータービン p 一般的名称:歯科用ガス圧式ハンドビース 機器の分類:管理医療機器(クラスD)認証番号:229ACBZX00020000 販売名・ベンビュアー 一般的名称:歯科用ガス圧式ハンドビース 機器の分類:管理医療機器(クラスD)認証番号:229ACBZX00020000 販売名・ベンビュアー 一般的名称:歯科用口腔内ガメラ 機器の分類:一般医療機器(クラスD)認証番号:229ACBZX00020000 販売名・ベンビュアー 一般的名称:歯科用口腔内ガメラ 機器の分類:一般医療機器(クラスD)認証番号:229ACBZX00020000 販売名・ベンビュアー 一般的名称:歯科用口腔内ガメラ 機器の分類:一般医療機器(クラスD)認証番号:229ACBZX00020000 販売名・ベンビュアー 一般的名称:歯科用口腔内ガメラ 機器の分類:一般医療機器(クラスD)認証番号:229ACBZX00020000

製造販売業者・仕工ン・エア・ジア体の社会及り商品は、アンフィン・アジア化の性名及り商品を記して、アンフィン・アジア化の性有する機能のクラスは、原元名・エア・アジア化の性名及り有品を開発して、原元名・エア・アジア体の性名及り有品を開発して、原元名・エア・アジア体の性名及り有品を開発して、原元名・エア・アジア体の性名及り有品を開発して、原元名・エア・アジア体の性名及り有品を開発して、原元名・エア・アジア体の性名及り商品をは、アンフィン・アンフィン・アンア・アンア体の性名及り商品とは、アンフィン・アンア・アンア体の性名及り商品とは、アンフィン・アンア・アンア体の性名及り商品名は、ヒエン・エア・アンア化の性名及り商品名は、ヒエン・エア・アンアイが内性名及り商品名は、ヒエン・エア・アンアイが内性名及り商品名は、ヒエン・エア・アンアイが内性名及り商品名は、ヒエン・エア・アンアイが内性名及り商品名は、ヒエン・エア・アンアイが内性名及り商品名は、ヒエン・エア・アンアイが内性有する商権のは登録関係です。



スペースラインEX マイクロスコープ診療に適したユニットとは

麻生 昌秀先生(東京都中野区 ユニゾンデンタルオフィス 院長) × モリタ製作所(スペースラインEX開発者)

これまで半世紀以上にわたって、人間工学に基づき術者の安定した姿勢と患者さんの心地よさを追求し続けてきた「スペースライン」。そして最新機種「スペースラインEX」は、新たに搭載されたインスツルメントをはじめ、5つのポイントが近年注目のマイクロスコープを用いた診療にも高い親和性をもたらしています。なぜ、スペースラインEXはマイクロ診療と親和性があるのか、麻生昌秀先生と由利正樹(モリタ製作所)にお話しいただきました。

麻生先生 私は普段ベッドタイプのチェアユニットで診療を行っていますが、スペースラインEXの開発にあたり、マイクロスコープ診療をよりスムーズにストレスなく行える新たな機能について、術者の視点からアドバイスさせていただきました。その大きな特長として、根管治療では新たにEMR機能が内蔵され、根管形成・根管拡大が最低限のストレスで行えるようになっているだけでなく、煩雑な治療前の器具器材の準備も必要ありません。

ただ、本来マイクロスコープ診療には、見えない部分を 見るためのミラーテクニックと、マイクロ下で覗き続けな がら集中して診療を行うためのアシスタントワークが欠か せません。これらを常に自然な姿勢で行えるスペースライ ンのこだわりは踏襲されています。

由利 スペースラインEXの開発コンセプトは「変わること

なく進化する」ですが、お話しいただいたミラーテクニックとアシスタントワークは「変わらない」部分で、EMR機能はスペースラインEXになって「進化」した特長です。また、マイクロスコープ診療をさらに快適に行える機能として、ゆっくりユニットを昇降させることでピント合わせが可能なマイクロモード、ユニットー体型にも関わらずマイクロスコープに伝わる振動を抑えた除振機構をはじめ、様々なこだわりを盛り込んでいます。

麻生先生 除振機構は将来的にマイクロスコープ導入を検討している先生にとってもユニット選択の大きなポイントになりそうですね。その他に、マイクロスコープ診療では拡大視野で診療を行える分だけ手指の正確な動きが必要になりますが、そのためにはできるだけ患者さんを高い位置で診たいんです。それを可能にするため、開発段階で術

者の手元の位置まで上昇できるように提案しました。その 結果800mmまで上昇可能となり、固有感覚に基づいた自 然で楽な姿勢を保つうえで理想的とされる高さに近づき ました。

由利 最低位は380mmで昇降幅は420mmまで設けましたので、マイクロスコープ診療のほか、小児や高齢の患者さんが快適に乗り降りできるようになっています。さらに、インスツルメント、チェア、オペレーティングライトの操

作をフットコントローラーで行えるようにして、今後ますま す高まっていくと考えられるインフェクションコントロール にも配慮しています。

麻生先生 これからの診療はマイクロスコープを駆使した精密な治療と、ユニットにはできるだけ触れない(タッチレス)スタイルがトレンドになるでしょう。スペースラインEXはそうした「未来に繋がるユニット」として今後の広がりに期待しています。

スペースラインEXがマイクロスコープとの親和性をもたらす



つのポイント



マイクロモード+垂直昇降(最高位800mm)・

マイクロモードに切り替えることで、チェアの昇降スピードをスロースピードにできます。さらに微妙な焦点距離の調整をフットコントローラーで操作でき、術者は視線を外さずに集中して治療を行うことができます。また、最高位は800mmまで垂直に上昇し、高い位置で治療が行えるので、腕がV字になりアームレストを使わなくても長時間ストレスを感じずに治療を続けることができます。





麻生先生と左はモリタ製作所 高嶋美彦(常務取締役)、 右は由利正樹(技術開発部 次長)



根管治療に適した様々な機能をオールインワンで -

EMR機能を搭載した「トライオートZX2」「ソル フィーF」の機能がビルトインされ、より精度の高 い根管治療を可能にします。



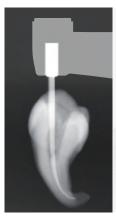


根管治療に必要なEMR機能がビルトイン され、根管内の情報はディスプレイに表示 される。

根管拡大形成



▲OGP機能:モーターによる穿通・グライドパスが可能 術者による手指の細かな動きをモーターで再現。EMR機能により切削片 を根尖に押し出したり、根管孔を不用意に壊してしまうことなくより正確 でスピーディーな治療を可能にしました。

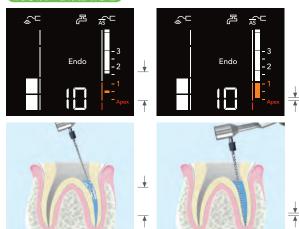




▲OTR機能:ファイルが折れにくく効率的な根管拡大が可能 切削回転中、ファイルにかかる負荷に応じて反転することで、ファイルの 食い込みや破折を防ぐことができます。

画像提供:牛窪敏博先生/外賀泰先生

洗浄及び根管長測定



洗浄及び根管長測定開始

作業長到達(振動停止)

根管長を測定しながら洗浄拡大を行えるので、根尖孔を誤って拡大 してしまうことがありません。また、根管内に挿入されたチップやファ イル先端の根管内位置がディスプレイに表示されます。



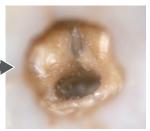
マイクロスコープのブレを抑える除振機構を内蔵

揺れを少なくする除振機構が内蔵されているので、マイクロスコープをマウントした際、焦点のブレを最小限に抑えることができます。そしてこの除振機構はFATシステムの揺れ防止にも効果を発揮しています。





除振機構をどの場所に設置したらいいか、どれだけ速やかに減衰すればいいかなど、大画面に画像を映し出して何度も評価、改良を行いました。



焦点があっている画像

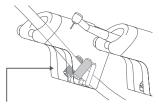


チューブタービンの「重さ」のストレスを軽減する"AIキャッチ"

マイクロスコープ診療では見ることより、術部を見ながら手を動かすことがより重要になります。特に根管治療で使用するモーターは重く、チューブのテンションも精密な治療を妨げる要因になります。スペースラインEXでは、これまでのスペースラインと同様、インスツルメントはいつでもピックアップしやすい位置に配置され、新たに装備された「AIキャッチ」機能により、モーターやチューブの重さが軽減され快適に治療を行うことができます(PdWトレーシステムの場合)。







チューブをホールドし、 指先にかかる負担を軽減。

Alキャッチ (Air Instrument Catch)



アシスタントとのスムーズな連携が可能

マイクロスコープ診療では術部へのフォーカス合わせが大変なため、一度合わせたフォーカスに対して、できるだけ視 線を外さずに継続して治療を行うことが、スピーディで効率の良い診療を行う秘訣です。そのためにはアシスタント ワーク(4ハンドシステム)が欠かせません。スペースラインEXでは、歴代のスペースラインシリーズと同様に、アシスタ ントとのスムーズな連携を可能にする特長が受け継がれています。



なぜスペースラインでは、アシスタントが無理のない自然な姿勢で作業を行えるの でしょう。その秘密は、スリーウェイシリンジとバキュームシリンジの形状にあります。

スリーウェイシリンジの形状

ミラークリーニングを行う際、スリーウェイシリンジを 長く持ちシリンジのノズルをミラーに平行にして口腔 内に入れるだけで、口の中を覗き込むことなく適切な 位置にエアーをかけることができる長さと形状になっ ています。



▲スリーウェイシリンジのノズルの形状 術者のミラーの清掃や歯面乾燥のときなど水 やエアーの方向を定めやすいように、先端に 角度をつけて視線の角度と一致するように なっています。

バキュームシリンジの形状

バキュームシリンジの長さは、脇を締めた自然な姿勢で前腕を伸ばした時、チップの先端が患者さんの右臼後結節に届く長さに設定 されています。さらに、バキュームで口腔内洗浄を行うことでうがいの時間を短縮でき、マイクロスコープのフォーカス合わせを再度 行う必要もありません。アシスタントは、患者さんの左口角だけを見て、その位置にバキュームを合わせることで、唾液や水を吸引す ることができます。



■シリンジを違う位置でグリップすると肘が体から離れた不安定な姿勢となり、 長時間のバキューム操作が困難になります。





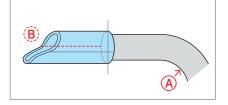
√バキュームシリンジとバキュームチッ プの角度

アシスタントが自然な姿勢を保った ままバキュームシリンジを操作でき るように、シリンジのボディ部分と チップ部分の角度を90°に設定してい

■患者さんの左口角にバキュームチップの@を軽くあてることで右側臼後結節、⑧のラインを左側上顎咬合面に 沿わせることで左側臼後結節の唾液や水を吸引することができます。







f/p design — 沿革と受賞歴—

f/p designは2000年にドイツで設立され、代表のフリッツ・フレンクラーが率いるミュンヘンと京都のデザインチームは、製品デザインを中心にインターフェース、インテリア、グラフィックに至る幅広い分野においてデザイン業務に携わっています。ヨーロッパ、アジア、アメリカの多くの大手メーカーに向けて、デザイン戦略やコーポレートデザインに関するサービスを提供しており、日本のグッドデザイン賞の金賞や、ドイツのiFデザイン賞の金賞など、設立以来で60を越えるデザイン賞を受賞しています。







Spaceline EXのデザイン f/p design gmbh 代表 Fritz Frenkler

スペースラインは、モリタグループの製品ラインナップを代表するチェアユニットのシリーズであり、モリタブランドの代名詞とも呼ばれています。世界ではじめて水平診療を実現したチェアユニットとして、将来も歯科医療の分野で革新的な存在であり続ける使命を持っているともいえます。

Spaceline EXの開発は、モリタ製作所のエンジニアと私達の共同作業で進められました。私達の仕事は、ス



ペースラインの設計思想をデザインの観点から解釈して、導き出したデザインの解を、次世代のユーザーに伝わるように分かり易く表現することでした。人を中心とした設計思想の目的は、ユーザビリティの追求にあります。歯科医師や歯科衛生士にとってのユーザビリティとは、目的の作業をいかに効率良く達成できるかを意味します。

多くの機能を搭載したSpaceline EXは、極めて高度で複雑な設計要素をもつ製品です。私達は、製品パーツの一つひとつを、機能に即して簡潔に整えていくことで、ユニット全体を明快で

分かり易い形状にまとめました。製品の視覚的な複雑さの除去と、機能の分かり易い表現は、歯科医師や歯科



衛生士の作業への意識集中と作業効率の向上に寄与します。 また、製品全体での秩序正しいデザイン処理は、Spaceline EX が内蔵する先進の診療テクノロジーを、外観に可視化する役 割も担っています。患者さんは、洗練されたデザインを通し て、最高水準の環境で診療を受けている安心感を得ることが できるのです。

人を中心とした設計思想を表現したSpaceline EXのデザインは、まさにモリタDNAを体現するものです。その独自で卓越し

たユーザビリティにより、モリタブランドの 革新性とスペースラ インの存在がさらに 高く評価されることを 確信しています。





Fritz Frenkler(フリッツ・フレンクラー)経歴

フリッツ・フレンクラー氏は、ドイツのブラウンシュヴァイク造形美術大学を卒業後、ドイツとアメリカのフロッグデザインにてデザイナーとしての活動を始めました。1986年には東京でフロッグデザインアジアを設立し、その代表に就任しました。1992年からは、ヴィーゲウィクルハーンの代表となり、その後ドイツ鉄道株式会社のデザインセンター長を歴任しました。2000年に f/p designを設立し、現在その代表を務めると共に、iFプロダクトデザイン賞の審査委員長、2006年からはミュンヘン工科大学の建築学部工業デザイン学科の修士および博士課程の教授も務めています。

Thinking ahead. Focused on life.





Spaceline EX

Human Centered Design - 人が中心

スペースライン EX が iF デザイン賞の金賞を受賞

ドイツの iF デザイン賞は、50 年以上の歴史を有し、各国から選ばれた審査員 によって厳正に選考される世界的に権威のあるデザイン賞です。世界中から 6,400 点以上のエントリーがあった中、最優秀デザインとして 75 件に 授与 される金賞(iF GOLD AWARD)をスペースライン EX が受賞しました。人間 工学に基づき 緻密に 計算された デザインは、患者さんだけでなく 術者にも 理想的で洗練されたデザインであると評価されました。



GOLD AWARD 2018

株式会社 モリタ

大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06.6380 2525 東京本社 東京部台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03.3834 6161 お問合せ お客様相談センター 歯科医療従事者様専用 T 0800.222 8020 (フリーコール)

株式会社 モリタ製作所

本社工場 京都府京都市伏見区東浜南町680

販売名: 人ハー人フィフ 標準価格: 4,510,000円-(消費税別途) 2018年9月21日現在 一般的名称: 歯科用ユニット 機器の分類: 管理医療機器 (クラスⅡ) 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号: 228ACBZX00018000

www.dental-plaza.com

スペースライン EX の詳細は Webサイトをご覧ください。

スペースライン EX



製品の詳しいお問い合わせは



マイクロスコープを用いた 診療に役立つ書籍案内

別冊ザ・クインテッセンス

マイクロデンティストリー YEARBOOK 2018 インプラントサージェリー,

天然歯保存への新活用術

日本顕微鏡歯科学会 編

クインテッセンス出版㈱ Tel.03-5842-2272 A4判変型 / 178ページ / 2018年5月発売 / 定価¥5,940(本体¥5,500・税8%)

マイクロスコープの活用範囲はインプラント治療や再生療法まで広がってきている!

ここ数年で急速な普及が進むマイクロスコープに特化した別冊として刊行以来、第7弾となる本別冊では、インプラントサージェリーにおける応用、天然歯保存における活用法をはじめ、医院の記録システム・患者説明方法・経営スタイルなどを公開するシリーズ「マイスタイル顕微鏡」のほか、歯科衛生士による活用術の紹介、さらには学会誌「MICRO」注目論文の和訳などを掲載。明日の臨床に生かせる情報が満載。



歯科衛生士臨床のためのQuint Study Club

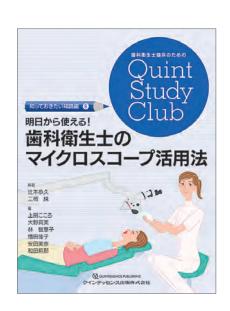
明日から使える! 歯科衛生士のマイクロスコープ活用法

辻本恭久/三橋 純 編著 上田こころ/大野真美/林 智恵子/ 増田佳子/安田美奈/和田莉那 著

クインテッセンス出版㈱ Tel.03-5842-2272 A4判変型 / 132ページ / 2018年3月発売 / 定価¥4,320(本体¥4,000・税8%)

歯科衛生士向けの初の マイクロスコープ教本がついに完成!

ここ数年で急速に普及が進むマイクロスコープ。本書は、初の歯科衛生士向けのマイクロスコープ教本として、日本顕微鏡歯科学会認定歯科衛生士である著者陣が、知っておきたい基礎知識から、診療介補、ブラッシング指導、歯石除去、PMTC、患者への情報提供・指導など、臨床での活用法のポイントを網羅。多数の写真とともに役立つヒントが満載で、ビギナーからベテランまでマイクロスコープユーザー必読の書といえる。





ISSN 0915-0765 AD No.231

特集

シグノT500 STUDIO F·A·PORSCHEの卓越したデザインと機能性

岩本 宏先生 × モリタ東京製作所 (シグノT500開発者)









販売名 シグノT 一般的名称 歯科用ユニット 医療機器認証番号 229AKBZX00081000 医療機器の分類 管理医療機器(クラスⅡ)特定保守管理医療機器 製造販売 株式会社モリタ東京製作所 埼玉県北足立都伊奈町小室7129番地 〒362-0806 販売 株式会社モリタ

大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06. 6380 2525(代) 東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03. 3834 6161(代) www.dental-plaza.com



シグノT500 STUDIO F·A·PORSCHEの卓越した デザインと機能性

岩本 宏先生(兵庫県高砂市 岩本歯科 院長) メモリタ東京製作所(シグノT500開発者)

「機能をカタチにする」をコンセプトに高いデザイン性を誇るポルシェデザインと、術者の使い勝手と患者さんの快適性を追求するモリタとのコラボレーションにより誕生した「シグノT500」。その特長と使用感について、「シグノLX-1」「シグノトレファート」さらに今回の「シグノT500」と、歴代シグノシリーズのユーザーである岩本 宏先生と金子孝士(モリタ東京製作所)にお話しいただきました。

お尻のところが少し窪んでいて座りやすく す。特にシートの座面がトレファートでは平 見て評価はできませんが、トレファー も機能の方に目がいくのでデザインだけを 事情の理解につとめたり、私たちメーカー側 デザインしています。今回のデザインでは、ト 化を遂げることができたと自負しています。 に結果、使い勝手や快適性の部分でさらに進 アーが実際に日本の歯科医院を見学し歯科 て飽きのこない形状がとても気に入っていま レファートで培ったノウハウに加えて、デザイ 9で直線的な感じだったのが、T500では このディスカッションを繰り返し行うなどし 、―ジを残しながらも全体的に丸みを帯び ト」に続き、STUDIO F·A·PORSCHEが 使う側としては、デザイン面より トのイ



私たちメーカー側のリクエストした機能を盛り込みながら、統一感のあるデザインに落とし込めたと思っています(金子)。日頃の手入れを怠らずに長年うちのエースとして活躍してもらうつもりです(岩本)。











1:「何も知らない患者さんがT500に座るなり『椅子新しくなりました?』と聞かれました」と岩本先生。 2:チェア傾斜時にバックレストと連動してシート部が 可動し、背ズレを防ぐチルチング機構を採用。 3:足折れのステップがなくなり乗り降りと清掃性がアップ。 4、5:ヘッドレストの調整機能はいろんな身長の 患者さんに合わせられ便利。

の高い人にもアジャストできる可動域が広い に足を載せてからシートに座る方もいて少し 降りがとても楽になりました。今までステップ 軸のヘッドレストを採用しました。そこから背 T500では、高齢者をまずべースに考え2 ハックレストを取り入れています。 / なったことで座面がさらに低くなって乗り **存先生** あと、足折れタイプのステップがな 高齢化が今後さらに進みますから、 別ですが、現状では全ての患者さんに対応で

寄りなど、患者さんは身長、年齢ともに千差万

まで伸ばしても足りないほど高身長の患者さ チェアではヘッドレストとバックレストを最大

んがいましたし、お子さんや腰の曲がったお年

代々背ズレが起きにくいことを売りの一つに もズレにくくなります。シグノシリーズは、 るように体圧分布を考慮したバケットタイプ 以上に軽減できるようになっています。 してシート部分が可動し、背ズレがこれまで にしています。お尻の位置が決まることで頭 しっかり座ってもらって患者さんの正中が決ま していますが、T500はバックレストと連動 はい。T500では、できるだけ奥に

岩本先生 この機能は大ヒットです。以前の

2軸式のヘッドレストと上下にスライドする

患者さんの快適性という部分では

バックレストを採用しています。

の特長が受け継がれているわけですね。

きて、患者さんの背ズレを気にすることはほ

確かに20年近くシグノを使用.

とんどありませんでしたが、T500にもそ

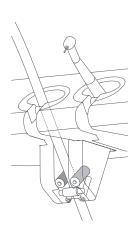








1:日常的にメインテナンスが必要な部分はすべてユニットサイドに回り込むことなく正面から作業できるのは、診療室のスペース確保に頭を悩ませる先生方に とっても朗報。 2、3: バキューム管路クリーンシステム 4: カットフィルター



ペダルを踏むとチューブを挟 んで手首への負担を軽減する AIキャッチ機能を搭載。

フェクションコントロール対策に欠かせないも

てくれます。こうした機能もこれからのイン 留水を排出し洗浄するところまで自動でやっ ラッシング装置に差し込むだけで管路内の残 めに薬剤を通すのですが、ベースンにあるフ











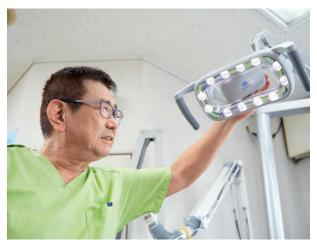
-ス制御やチェアのオート操作など、機能拡張が選択できるフッ トコントローラー。 2、3:ペダルの角度が小さくなってふくらはぎの負担が 軽減。「移動させる際のフットハンドルは斜めからでも足を入れられる」と岩 本先生からも好評価。

が必要でしたが、現在は治療が終わると装置 **岩本先生** あと、一日1回ホースの洗浄のた 洗浄できるようになっています。 に差し込んでスイッチを押すだけで管路内を ではコップで水を吸わせたりといった別作業 ごとに洗浄が必要なバキューム管路もこれま 先生方からご要望があった1つです。患者さん られる場合が多く、メインテナンス性の向上も 特に日本の歯科医院ではスペースが限 タッフからの評判も上々です。

からできるようになったので、手入れするス



「ハンドピースが軽くコンパクトになって、重量バランスも持ちやすいように 考えられていて疲れをほとんど感じません。おかげで使用頻度が上がって います」と岩本先生。



LEDライトを使うのは初めてという岩本先生。「無影効果もあるので、私の頭 が半分かぶってしまっても十分な明るさがあり重宝しています」。



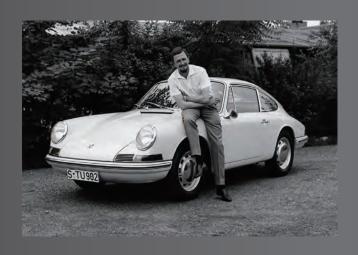
診療室のワンショット。 奥からシグノLX-1、シグノトレファート、シグノT500が 並ぶ。



「メーカーとユーザーという関係の前にまず人間関係が大事」と岩本先 生。左はモリタ東京製作所の金子孝士(第1技術開発部 部長)、右は上田 智章(営業部 部長)。

ることを期待したいですね。 はそのパイオニアとしての役割を担ってくれ その流れは加速度的に進むでしょう。T500 する先生やそうした教育を受けた歯科衛生 究を重ねてきましたが、最近では治療に応用 性水)を診療に使うために以前から調査: や汚染が気になるハンドルやホルダー部分も て欲しいという声をたくさんいただいていま 金子 これまでユーザーの先生方にご意見を いただく中で、メインテナンスの手間を軽減し エも増えています。今後、歯科用ユニットにも oた。また、感染対策についても同様で、血液 リコーン製で術者が触れる部分は基本的に トクレーブ可能になっています。 私は、殺菌力のある機能水(微 研

Design must be honest



我々のデザインスタジオは1972年にツェル・アム・ゼー(オーストリア)に設立されましたが、この時すでにF.A.ポルシェは、ポルシェ911のデザインにおいて実績があり、この哲学に確証を持っていました。それは装飾を排しながらも時代を超越したデザインを備えています。完璧に仕立てられたテーラードスーツのように、スポーツカーに求められる技術的なエッセンスが散りばめられています。静止している状態にあってすら、911からは躍動への渇望を感じ取ることができるのです。

人間工学と美を体現したテクノロジー モリタが歯科医師に贈る新機軸チェアユニット

モリタの進化系チェアのデザインを担当するということは、最上級の満足感と完全なる機能性を示すことがトップ・プライオリティとして求められます。人間工学や耐久性・信頼性、モジュール性を併せ持つこのチェアユニットは2018年5月に日本で初披露されました。モリタは世界から医療技術製品における最も重要なマニュファクチャラーの1社として考えられており、品質に妥協は許しません。

この伝統ある日本企業と共に、 我々は綿密に市場分析を重ね、専門 家と協議を行い、また、日本だけでな く欧州の歯科医師からの意見もふん



だんに取り入れ、このチェアユニットを開発しました。その過程では、高品質な素材や機能品を用いた等身大のモックアップなどで徹底した検証を行い、歯科医師と患者さんにとって心から満足を感じていただける最良の形を明確にしていったのです。患者さんが快適にリラックスできる姿勢は、歯科医師にも効果的でスムーズな治療をもたらすでしょう。革新的な特長の一例として、ヘッドレストは口腔内のあらゆるエリアを効果的に処置するべく全方位に調整が可能です。

家具調度品産業からもインスパイアを受け選定した素材やカラーは、診療室に居心地の良さをもたらします。"ソフト・プレシジョン"、すなわち、柔らかな印象を持ちながらも細部には徹底した正確さを求めるというコンセプトを我々は掲げ、有機的でありながら、精密かつ技術的な要素を取り入れています。いつでもすべての必要な器具を手に取れるよう、ユニットは様々な使用方法を追究しており、直感性を損なわない治療を

可能にします。このTシリーズすべてのチェアユニットは互いに相乗効果を生むべく、各要素がモジュール性とカスタマイズ性を備えています。

様々な高さ、リクライニング角度は 子どもから高齢者までを考慮し、そし て歯科医師には立位での外科的治療 も可能にします。また、ベースンは患 者さんの目の前に旋回して出てくる など快適さも忘れません。

シンプルかつ効果的なケアを念頭に置いたすべてのメインテナンス要素はメインテナンス扉の内側に集中配置しております。このチェアユニットは、1つひとつのニーズを満たせるよういくつかのバリエーションを持ちながら構成されています。我々の哲学は、革新的でありながら熟慮された技術と、最上の生産性からなる洗練されたデザインとの結合で現されます。この新しく"進化"したチェアユニットは、新たなデザインスタンダードとなる可能性を十分に秘めており、歯科医師とアシスタントにプレミアムなパフォーマンスをお約束いたします。





Signo T500

シグノの新たな歴史が始まる

SignoT500は、Studio F·A·Porscheのデザイン 哲学と、モリタのプロフェッショナルな水準を 理想的に網羅しています。洗練された色、素材、細部までこだわった仕上げは、テクノロ ジーと家具の共生そのもの。さらに容易なメンテナンス性と、複雑な人間工学を満たすよう な設計をしています。



Design by STUDIO F-A-PORSCHE

シグノT500の詳細はWebサイトをご覧ください。

製品の詳しいお問い合わせは

シグノ T500



